▼ PS060FL-0327工法　施工例

CFAJ®

ケーブル貫通部の防火措置工法

認定番号　ＰＳ０６０ＦＬ－○○○○
　　ＰＳ０６０ＷＬ－○○○○

認定取得会社	関西パテ化工株式会社
施工会社	
講習会修了番号	
施工年月	年　月

⚠ 警告

1　ケーブル貫通部の防火措置部の上に乗らないで下さい。開口部が破壊して転落および火災貫通の危険があります。

2　ケーブルを追加通線するか、除去する場合は当ラベルに記載された認定取得会社または施工会社へご相談下さい。不適切な材料の使用や修理では火災貫通の危険があります。

ケーブル防災設備協議会

ロックウールボード・ボードパテ荷姿

関西パテ化工株式会社

本　　社：〒579-8003 東大阪市日下町３丁目７－３６　TEL(072)982-2131㈹　FAX(072)982-2135
東京支店：〒121-0813 東京都足立区竹の塚3丁目14－10　TEL(03)3850-3191㈹　FAX(03)3850-3193
北九州営業所：〒803-0815 北九州市小倉北区原町1丁目9－3　TEL(093)571-7156㈹　FAX(093)571-7159

2010.11

国土交通大臣認定取得品

【ケーブル貫通部防火措置工法】

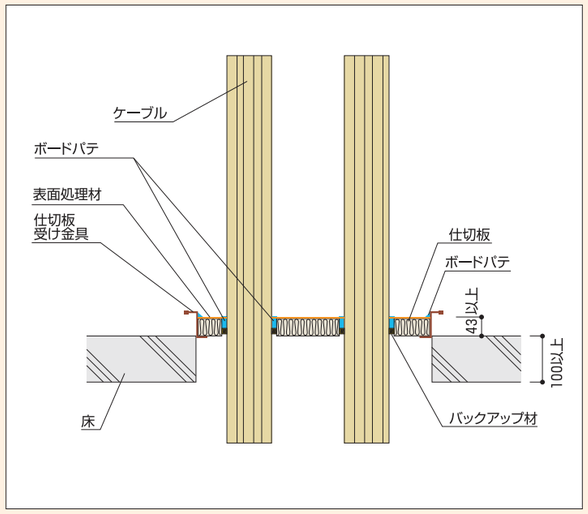
ロックウールボード工法

関西パテ化工株式会社

床・ロックウールボード充てん工法（スリーブあり）

国土交通大臣認定番号　PS060FL-0327

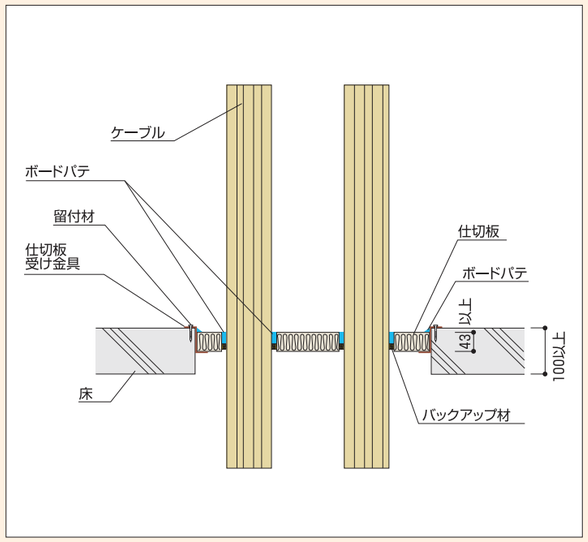
1．貫通する床又は壁の構造／鉄筋コンクリート厚さ
　　100㎜以上（中空床を除く）
2．開口部の面積及び形状／0.6㎡矩形
3．占積率／18.8%以下
4．主な仕様
　イ）ロックウールボードの厚みは40㎜以上。
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）CV（E）T325㎟のケーブルに対してはボード上面から高さ50㎜以上、厚さ10㎜以上パテを巻き足しする。
　ニ）鋼製電線管及び合成樹脂可とう管の布設も可。



床・ロックウールボード充てん工法（スリーブなし）

国土交通大臣認定番号　PS060FL-0375

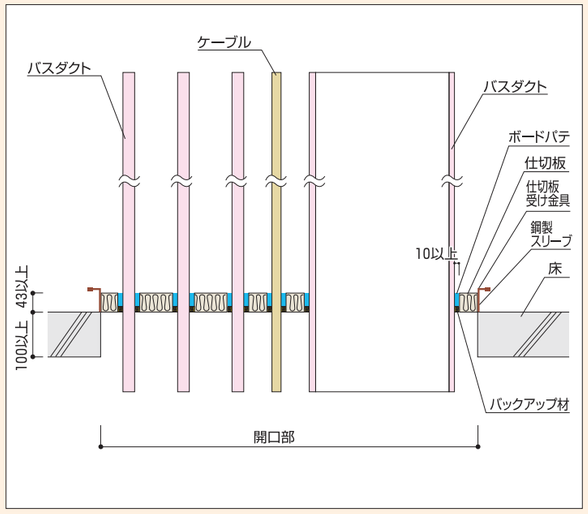
1．貫通する床又は壁の構造／鉄筋コンクリート厚さ
　　100㎜以上（中空床を除く）
2．開口部の面積及び形状／0.6㎡矩形
3．占積率／18.2%以下
4．主な仕様
　イ）ロックウールボードの厚みは40㎜以上。
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）CV（E）T325㎟のケーブルに対してはボード上面から高さ50㎜以上、厚さ10㎜以上パテを巻き足しその上にガラスクロスを巻きつけ最後に結束用鉄線で留付ける。
　ニ）鋼製電線管及び合成樹脂可とう管の布設も可。



床バスダクト工法（スリーブあり）

国土交通大臣認定番号　PS060FL-0364

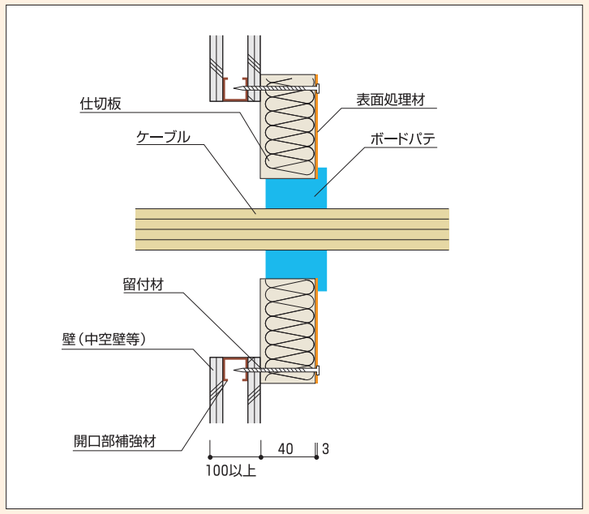
1．貫通する床又は壁の構造／鉄筋コンクリート厚さ
　　100㎜以上（中空床を除く）
2．開口部の面積及び形状／0.6㎡矩形
3．占積率／14.9%以下
4．主な仕様
　イ）バスダクトの電気容量／6000A
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）鉄製アルミ製共可
　ニ）アース線の通線も可。



壁・ロックウールボード外張り片側施工法

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0385

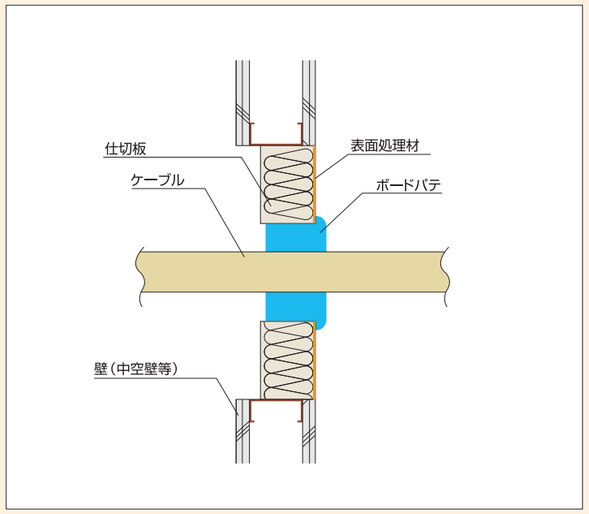
1．貫通する床又は壁の構造／中空壁、ALC壁、コンクリート壁、但し厚さ100㎜以上。
2．開口部の面積及び形状／0.6㎡矩形
3．占積率／18.3%以下
4．主な仕様
　イ）ロックウールボードの厚みは40㎜以上。
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）鋼製電線管及び合成樹脂可とう管の布設も可。



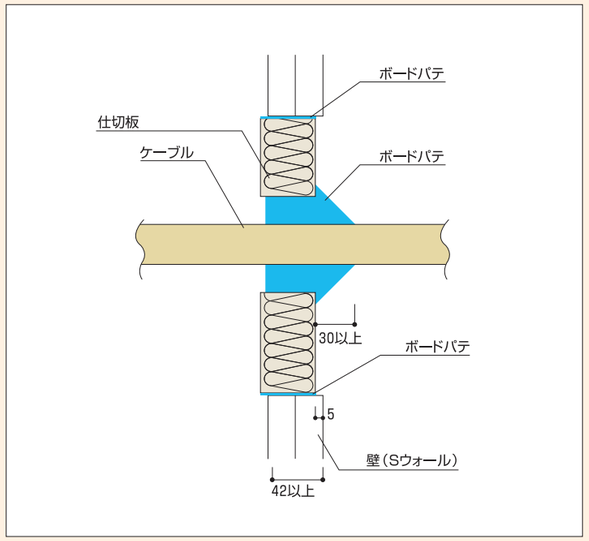
壁・ロックウールボード充てん工法

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0404

1．貫通する床又は壁の構造／中空壁、ALC壁、コンクリート壁。但し厚さ100㎜以上
2．開口部の面積及び形状／0.6㎡矩形
3．占積率／18.8%以下
4．主な仕様
　イ）ロックウールボードの厚みは40㎜以上。
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）鋼製電線管及び合成樹脂可とう管の布設も可。



Sウォール壁・ロックウールボード充てん工法

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0400

1．貫通する床又は壁の構造／Sウォール壁（石膏ボード21㎜2枚張り、片側軽量鉄骨仕上げ）
2．開口部の面積及び形状／0.41㎡矩形
3．占積率／15.1%以下
4．主な仕様
　イ）ロックウールボードの厚みは40㎜以上。
　ロ）ボードパテはケーブルとボードの空隙に充てんする。
　ハ）鋼製電線管及び合成樹脂可とう管の布設も可。